

ランチョンセミナー

📅 2025年8月27日(水) 11:50 ~ 12:50 📍 1201教室(教育研究棟 1街区 2階 1201)

[RS-01] ランチョンセミナー①／コトブキシーティング株式会社

協力:コトブキシーティング株式会社

座長:木元 幹彦(コトブキシーティング株式会社)

※当日8:15から受付窓口『7番』にて食事券を配布します。(先着順定員制)

[ランチョン1]

学校にアートのあるスポーツ施設を作りませんか？

*工藤 安代¹ (1. アートプレイス株式会社)

ランチョンセミナー

📅 2025年8月27日(水) 11:50 ~ 12:50 📍 1201教室(教育研究棟 1街区 2階 1201)

[RS-01] ランチョンセミナー①／コトブキシーティング株式会社

協力:コトブキシーティング株式会社

座長:木元 幹彦(コトブキシーティング株式会社)

※当日8:15から受付窓口『7番』にて食事券を配布します。(先着順定員制)

[ランチョン1] 学校にアートのあるスポーツ施設を作りますか？

*工藤 安代¹ (1. アートプレイス株式会社)

これまでのランチョンセミナーでは、

- ・「体育館で子どもたちが安全に活動できるための仕切りとは」(2023年)
- ・「ロイヤルティを高め地域とともに応援できる学校体育施設とは」(2024年)を通して、国内だけでなく海外の学校体育施設やスポーツ観戦環境事例について紹介をまいりました。もうひとつ、ご紹介しておかなければならないテーマが「学校におけるスポーツ施設とアート」です。

アメリカの大学や高校のキャンパス内には、様々なアートがあります。スポーツ施設には、スクールアイデンティティと結びついたチームのマスコットやスクールカラーを配した空間があり、選手や観客をエキサイティングにさせるとともに、自然とスポーツを通じた母校へのロイヤルティの醸成を促します。日本でもアートのあるスポーツ施設が、子どもたちや選手だけでなく、観客やそこを訪れる人たちをワクワクさせ、新たな感動を創出することができると考え、海外事例をご紹介しながら、皆様と一緒にディスカッションできればと思っております。今回も日本の学校体育館の最新事例を含めご紹介してまいります。